

3 木材価格の動向

(1) 素材価格（丸太価格）（表 25、図 15）

令和 6 年の品目別の価格の動向は次のとおりである。

ア 「まつ中丸太」（径 24.0～28.0cm、長 3.65～4.0m）は、9 月まで低下傾向で推移し、10 月からは上昇傾向で推移したが、年平均では 1 万 3,300 円（1 m³ 当たり。以下、イからエまで及び(2)アにおいて同じ。）で前年に比べて 1,200 円低下した。

イ 「すぎ中丸太」（径 14.0～22.0cm、長 3.65～4.0m）は、年間を通して比較的安定して推移し、年平均では 1 万 5,900 円で前年に比べて 100 円上昇した。

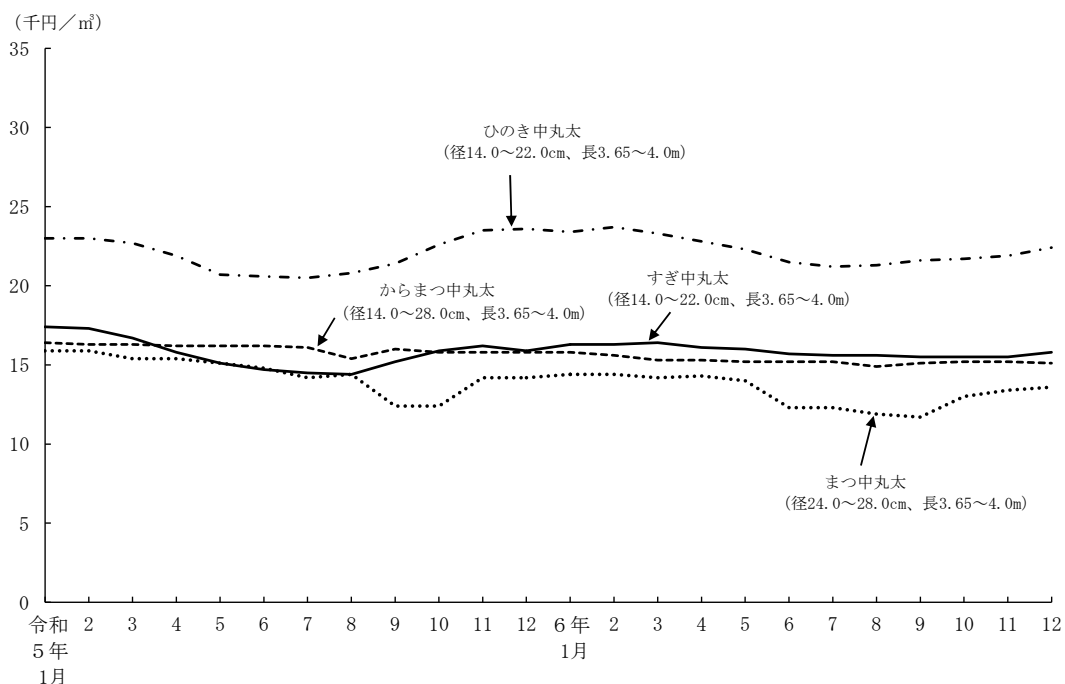
ウ 「ひのき中丸太」（径 14.0～22.0cm、長 3.65～4.0m）は、2 月から 7 月まで低下傾向で推移し、8 月からは上昇傾向で推移したが、年平均では 2 万 2,300 円で前年に比べて 300 円上昇した。

エ 「からまつ中丸太」（径 14.0～28.0cm、長 3.65～4.0m）は、年間を通して比較的安定して推移したものの、年平均では 1 万 5,300 円で前年に比べて 700 円低下した。

表 25 素 材 価 格

単位：円／m ³				
年 次	ま つ 中 丸 太	す ぎ 中 丸 太	ひ の き 中 丸 太	か ら ま つ 中 丸 太
	径 24.0～28.0cm 長 3.65～4.0m	径 14.0～22.0cm 長 3.65～4.0m	径 14.0～22.0cm 長 3.65～4.0m	径 14.0～28.0cm 長 3.65～4.0m
	込 み	込 み	込 み	込 み
平均価格				
令和 5 年	14,500	15,800	22,000	16,000
6	13,300	15,900	22,300	15,300
対前年差	△ 1,200	100	300	△ 700

図 15 素 材 価 格 の 推 移



(2) 木材製品卸売価格（表 26、図 16、図 17）

令和 6 年の品目別の価格の動向は次のとおりである。

ア 製材品

- (ア) 「すぎ正角」（厚 10.5cm、幅 10.5 cm、長 3.0m）は、1～2月に上昇したものの、6～7月に低下したことから、年平均では 5 万 1,800 円で前年に比べて 1,200 円低下した。
- (イ) 「ひのき正角」（厚 10.5cm、幅 10.5 cm、長 3.0m）は、年間を通して低下したことから、年平均では 7 万 4,800 円で前年に比べて 1,000 円低下した。
- (ウ) 「米つが正角（防腐処理材）」（厚 10.5 cm、幅 10.5 cm、長 4.0m）は、年間を通して比較的安定して推移したものの、年平均では 11 万 8,900 円で前年に比べて 9,000 円低下した。

イ 合板

「針葉樹合板」（厚 1.2cm、幅 91.0 cm、長 1.82m）は、年間を通して低下したことから、年平均では 1,570 円（1 枚当たり。）で前年に比べて 450 円低下した。

表 26 木材製品卸売価格

年 次	すぎ正角	ひのき正角	米つが正角 (防腐処理材)	針葉樹合板
	厚 10.5 cm 幅 10.5 cm 長 3.0 m	厚 10.5 cm 幅 10.5 cm 長 3.0 m	厚 10.5 cm 幅 10.5 cm 長 4.0 m	厚 1.2 cm 幅 91.0 cm 長 1.82 m
	2 級	2 級	2 級	1 類
平均価格	円/㎥	円/㎥	円/㎥	円/枚
令和 5 年	53,000	75,800	127,900	2,020
6	51,800	74,800	118,900	1,570
対前年差	△ 1,200	△ 1,000	△ 9,000	△ 450

図 16 製材品価格の推移

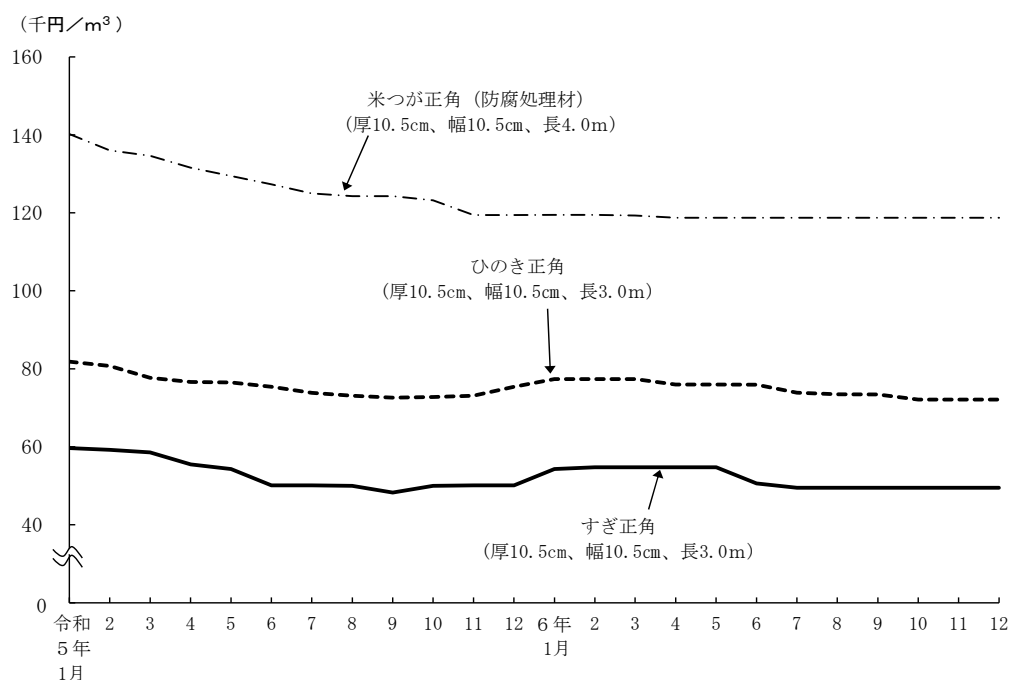
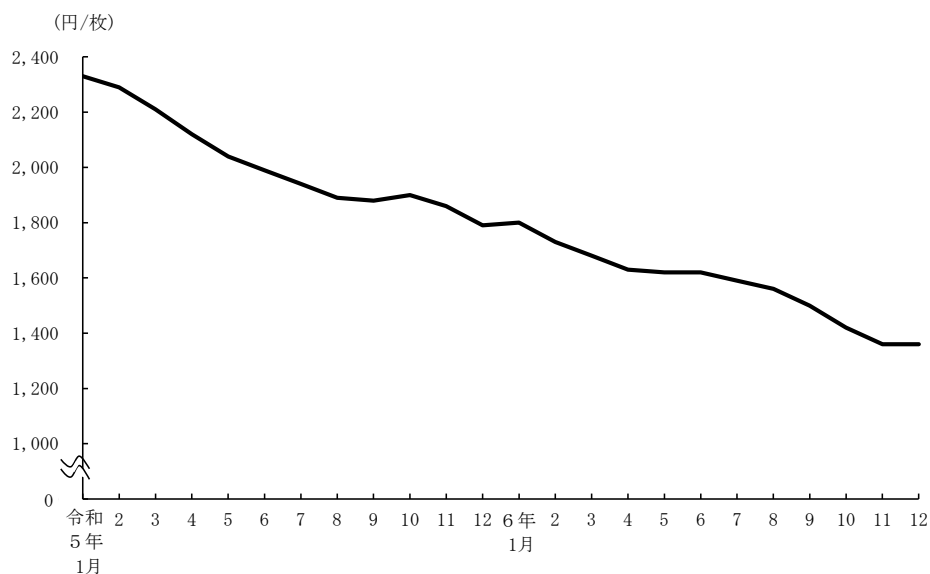


図17 針葉樹合板価格の推移



(3) 木材チップ価格 (表27、図18)

令和6年の平均価格は、針葉樹、広葉樹ともに年間を通して上昇傾向で推移したことから、針葉樹は、年平均では1万7,700円(1t当たり。以下同じ。)で前年に比べて1,000円上昇し、広葉樹は、年平均では2万1,900円で前年に比べて1,000円上昇した。

表27 木材チップ価格 (パルプ向け)

単位：円／t

年次	針葉樹	広葉樹
平均価格 令和5年	16,700	20,900
6	17,700	21,900
対前年差	1,000	1,000

図18 木材チップ価格の推移

